

8月30日 秋田県総合防災訓練が 開催されます

阪神・淡路大震災以来、防災というものに対する考え方が見直されています。

行政の危機管理能力を再構築しなければならぬのはもちろんです。しかし、住民の皆さんも日常から自己防衛策について真剣に考えておかなければ、いざというときに生きのびることができないのです。

では、具体的にどのような取り組みが必要なのでしょう。

その答えを示すべく、今年度の秋田県総合防災訓練が大館市を会場に開催されます。震災後の新たな認識のもとでは実質的に初めての大切な訓練です。訓練当日は市内各所で交通規制が敷かれ、皆さんにもご迷惑が及ぶこととは思いますが、よろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。

災害想定

『午前7時30分に市中心部を震源とする震度6〜7の直下型地震が発生し、市中心部で大きな被害が出た』というものです。

主な訓練会場

- ▽サン・アピリテイズ大館
- ▽市道大館駅・東大館線(22mバイパス)の西大橋・市立総合病院間
- ▽桂城小学校グラウンド
- ▽大館野球場(田町球場)
- ▽県道大館・十和田湖線の田町・大館橋間
- ▽長木川南岸の東大橋・下町橋間河川敷

※田町・大館橋間では放水訓練も行われますので、付近のかたはご注意ください。

ほか

交通規制にご協力ください

